

2017.2.28

芯 SHIN / designed by Mikiya Kobayashi

靴べらとスタンドの芯が通った垂直に自立する美しい靴べら。

各位

いつもお世話になっております。
タカタレムノスの菊地です。

この度、株式会社タカタレムノスは小林幹也氏デザインによる靴べら「芯 SHIN」を2017年2月28日より発売を開始いたします。

「芯 SHIN」は、靴べらとスタンドの芯が通った垂直に自立する美しい靴べらです。

小ぶりのスタンドは玄関でも場所を取る事がなく、空間に馴染む佇まいに仕上がりました。
靴べらの先端部は踵と靴に馴染む優しいフォルムになっています。

「芯 SHIN」は、世界で最も影響力のあるデザイン賞のひとつ「iF デザインアワード 2017」において「iF デザインアワード プロダクト部門」を受賞いたしました。

是非、ご注目をいただけますよう、ご案内申し上げます。



Lemnos は、1966 年服部時計店工場精工舎（現セイコークロック株式会社）との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発した GANBARA「HOLA」（デザイン：川崎和男）が 1989 年にグッドデザイン賞やニューヨークカーバー・ヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。

2017.2.28

芯 SHIN

/ designed by Mikiya Kobayashi

靴べらとスタンドの芯が通った垂直に自立する美しい靴べら。



垂直に自立することで、スムーズに靴べらを抜き差しできるデザイン

「芯 SHIN」は、靴べらの差し込むスペースと靴べらの隙間を限界まで検討することで、ほぼ垂直に自立し、かつスムーズに靴べらを抜き差しすることができます。小振りなスタンドは玄関でも場所を取る事がないように、できる限りコンパクトにデザインされています。靴べら本体はアルミで構成されていて、ユーザーに重さを感じさせないよう持ち手はパイプで製作、先端部分の鍛造パーツとの接続部は違和感なく接続されています。重量は軽く、膝を曲げずに使用することができるこの靴べらは、すべてのユーザーにとって生活負担をなくすものになると同時に、玄関周りの景観も美しく保つことができます。

小林 幹也

■ 芯 SHIN

全体/サイズ: W80×H716×D80mm 重量: 1,830g

本体/サイズ: W40×H705×D16mm 重量: 230g 素材: アルミニウム

スタンド/サイズ: φ80×H95mm 重量: 1,600g 素材: シリコーン

価格: ¥18,000+税

IK160-04 WH
4515030082910IK160-04 DGY
4515030082927IK160-04 YE
4515030082934IK160-04 BW
4515030082941

2017.02.28

芯 SHIN / designed by Mikiya Kobayashi

靴べらとスタンドの芯が通った垂直に自立する美しい靴べら。

Designer Profile

小林 幹也 / Mikiya Kobayashi



1981年東京都生まれ。2005年武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業。インテリアデザイン会社勤務後、MIKIYA KOBAYASHI DESIGN設立。家具、プロダクトからインテリアデザインまで暮らしに関わるデザインに幅広く携わり、国内外の企業とプロジェクトを手掛ける。2010年ドイツのiF product design awardにて金賞、red dot award受賞、ADC賞など受賞歴多数。

2011年には自身の事務所にショップ「TAIYOU no SHITA」を東京都目黒区にオープン。2012年、株式会社小林幹也スタジオ設立。

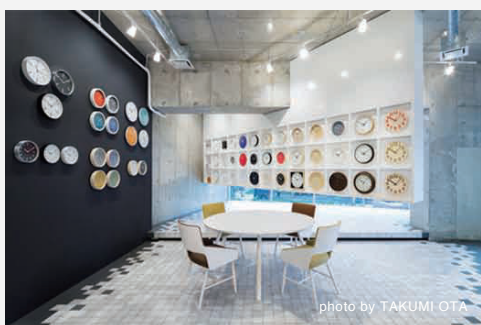


Lemnos

Lemnos は、1966年服部時計店工場精工舎(現セイコークロック株式会社)との取引を開始し、本格的な時計事業を開始しました。自社ブランドとして開発したGANBARA「HOLA」(デザイン：川崎和男)が1989年にグッドデザイン賞やニューヨーククーパーヒューイットミュージアムの永久展示品に選定され、デザインクロックブランドとして大きな一歩をスタートさせました。その後も、渡辺力や安積伸、安積朋子、塚本力ナエなど、国内外で活躍する著名なデザイナーとプロジェクトを組み、アート性、デザイン性に富んだ数々の名品を発表。グッドデザイン賞を多数獲得し、国内外で高い評価を得ています。Lemnos のプロダクトは、職人の研ぎ澄まされた手の技によって、ひとつ丁寧につくられています。

素材と対話し、その素材が持つ魅力を最大限に引き出す。その結果、流行に流されることのないデザインが生まれる。

Lemnos は、革新的で、かつ永続的な美しさを提案し続けます。



東京ショールーム・オフィス

〒112-0012 東京都文京区大塚3-7-14 シャノワール文京1F
10:00 - 18:00 定休日/土・日・祝日 www.lemnos.jp

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社タカタレムノス
営業企画部・広報担当：菊地

m : press@lemnos.jp

t : 03-5981-8120 f : 03-5981-8365